

 JMETS 独立行政法人 海技教育機構

# 国立館山海上技術学校



☆ 水平線の向こうに  
君の未来がある

自動車専用船



カーフェリー



油送船



破砕船



一般貨物船

国内の  
貨物輸送量  
約**4割**！

外交貿易量  
**99%**！

海に囲まれた島国の日本では、船は重要な移動・運搬手段です。

船舶による海上輸送は、日本の貿易量全体の99.6%、国内の貨物輸送の約4割を占めます。海運業は、私たちの生活や経済活動を支える大切な産業なのです。

コンテナ船



# 機関士になる！

日本丸



## 機関士

エンジンの運転や  
船内の機器類を整備します

船を航走させるための動力である巨大な主機関の運転はもちろん、船内電源を供給する発電設備、給水設備、また船内生活を快適にする空調機など、船内のあらゆる機器類の取り扱いやメンテナンスを行う総合エンジニアです。

## シーケンス実習 (機関実技)

船の電気系統を理解するため、シーケンスキットを利用して簡単な回路の理解・組み立て、工具の使用方法、テスターの使用方法などを学びます。



## エンジン組み立て実習 (機関実技)

2人1組で小型ガソリンエンジンを実際に自分の手で組み立てて、エンジンの構造を学びます。



## 一般教科

また、国語・社会・数学・理科・英語をはじめ、保健体育や情報などの高等学校卒業同等資格の取得を目的とした「一般教科」も学びます。



### 一般教科

教科	国語		社会		数学		理科		英語		保健体育	情報		
科目	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	公共	数学Ⅰ	数学Ⅱ	科学と人間生活	物理基礎	化学基礎	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅡ	保健体育	情報Ⅰ



## カッター訓練

12人が心を一つにカッターを漕ぎ、協調性を磨きます。



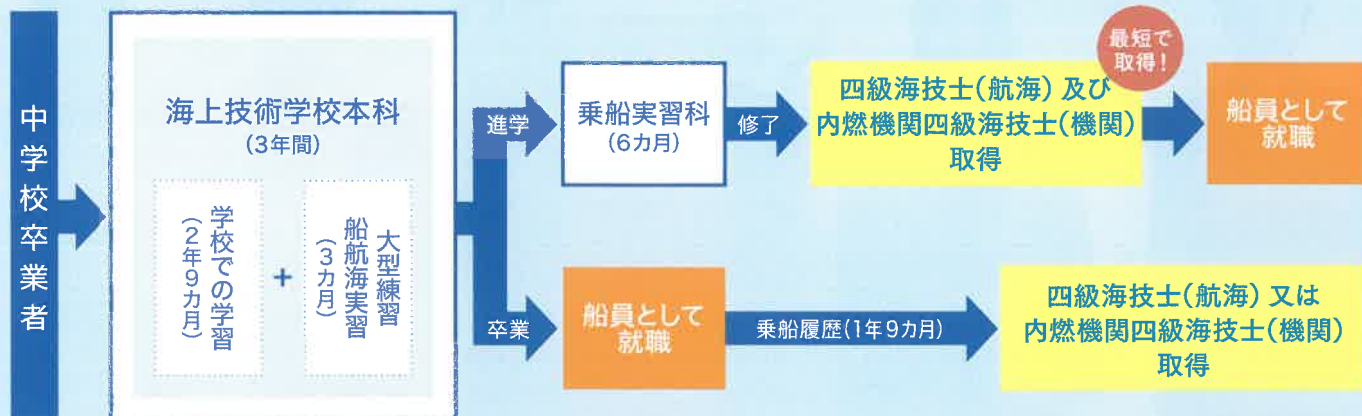
## 大型練習船航海実習

3年生の3学期には、大型練習船による3カ月間の航海実習があります。入学から2年9カ月かけて学んだ知識と技術をもとに、航海実習を通じて、航海士や機関士、そして船長や機関長になるために必要な船舶運航に関する高度な知識や技術、指導力、判断力、行動習慣等を実践的に身につけます。実習には「日本丸」や「海王丸」などの5隻の練習船を使用し、毎年1月初めに、東京港または横浜港から出航し、九州や沖縄などの各地に寄港しながら航海を続けます。



## 海技免許の取得

最短で国家資格が取れる！



※乗船実習科への進学は任意です。

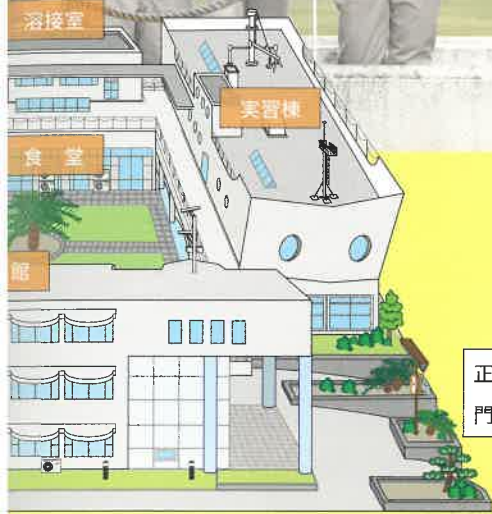
※3月卒業後すぐに就職した場合でも、必要な乗船履歴を満たした段階で口試試験に合格すれば、四級海技士免許を取得することができます。

ただし、この場合のほとんどは、「航海」または「機関」のどちらか1つの免許取得となります。

※毎年約9割の卒業生が乗船実習科に進学しています。

## 仲間との絆が深まる寮生活

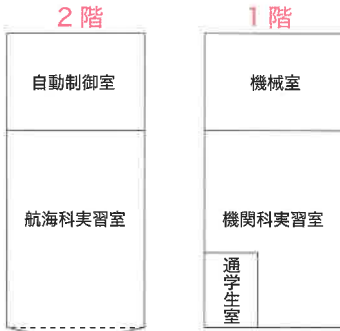
寮設備を完備。Wi-Fiも接続可能。約100名の生徒が規則正しい寮生活を送りながら、船員として必要な協調性や社会性を身につけています（館山市内や近隣地区からの通学も可能）。居室は1室4名で、上級生が新入生のサポートをします。宿題や自習をするほか、テレビを見たり、ゲームを楽しんだりする時間もあり、のびのびと過ごしています。食堂では毎日3食、調理士が作る心のこもった手作り料理を食べられます。



ルームメイトとまったり。仲間と一緒に楽しい寮生活。



### 実習棟



### 美味しいランチタイム



### 日課表 (平日)

起床	07:00
朝食	07:10~07:40
午前授業	08:35~12:20
昼食	12:20~12:50
午後授業	13:20~16:00
午後掃除	16:00~16:15
夕食	17:50~18:20
帰校点呼	20:00
就寝	23:00

### 金曜日の昼食はきまって「カレー」



一般的に、船の仕事は長期の海上勤務で、曜日感覚がなくなりがち。そこで、毎週金曜にカレーが出されることで、「カレーが出たから今日は金曜日!」と思い出せて、曜日感覚が保たれる効果があるのです。海上技術学校でもそれにちなみ、基本的に金曜の昼食にはカレーが出ます。

# 行事



9月



救命講習

1月



3年 乗船式

12月



3年 座学修了式

夏期休暇を利用して、船会社が運航している貨物船等に数日間実際に乗船し、船乗りを体験する制度です。

内航船乗船体験  
(希望制)

11月



海校祭

3月



卒業式

10月



遠足

10月

遠足

11月

海校祭

12月

3年 座学修了式

1月

3年 乗船式

3月

卒業式



## 「一人の人間として成長すること」が目標です

父が船乗りということもあり、物心ついた頃から、海の世界を身近に感じていました。慣れ親しんだ神戸から見知らぬ土地へ行くことは不安でしたが、初めての寮生活、新しい友達、いろいろな初めてを経験し、今では不安はなくなりました。

この学校に入学し、「船員になる」ことだけでなく「一人の人間として、成長する」という目標ができました。社会に出て恥ずかしくない人間になるために、3年間という限られた期間でがんばっていきます。

(1年男子)

## 目標に向かって仲間たちと切磋琢磨しています

この学校では航海士と機関士の両方の資格が取れる、「船の二刀流」になれます。自分の専門以外の仕事を知ることは、働くうえでの人間関係もよくなり、船の安全な航海につながります。寮生活では自分の当たり前が当たり前ではなく、違った観点から物事を見ることができるようになりました。

船のプロになるために入学し、今後の日本を支えていく人材を育てるこの学校で、仲間たちと切磋琢磨し、がんばっていききたいと思います。

(3年男子)





 独立行政法人 海技教育機構

# 国立館山海上技術学校

〒294-0031 千葉県館山市大賀無番地  
TEL (0470) 22-1912 (教務課) FAX (0470) 24-0470

館山海上



<http://www.jmets.ac.jp/tateyama/>



公益財団法人海技教育財団  
日本内航海運組合総連合会補助事業

JMETS (独立行政法人 海技教育機構) は、船員養成のため海上技術学校、海上技術短期大学校、海技大学校での学科教育と、練習船による航海訓練を通じた一貫教育を実施する、日本最大の船員教育訓練機関です。